

みんなからのお便りその 4

みんなからのお便りその 4

このページでは

ホームページにいただいたコメントにウサヒと中の人がお答えするコーナーです。

あと、今回は特別ゲストに産業振興課の観光の町づくり計画担当の Nabi さんが一緒に回答させていただきます。

というのも、以前に町づくり計画書に意見を募集したので

ウサヒが代理で進言してきたので、Nabi さんにはその回答をお願いしたいと思います。

ではまず、日記にきたコメントからご紹介します。

隣のババさんより >

とうとう町の広報誌の表紙に載りましたね。おめでとうございます。

豪華景品のチカラに驚くばかりです。(一部抜粋)

ウサヒ 「まったくです、ウサヒがあんなにカッコよく撮れてて感動です。」

中の人 「いや、おそらく子どもたちの表情についてだと思うよ。

日記内で町長さんの心の声にもありましたが『Wii のチカラは偉大』ですね。

次回は Nintendo3Ds ですかね・・・」

ペンネームなしだけどおそらく館長さん？より >

このあいだの事業には、お忙しいところご参加くださりましてありがとうございました。

また紹介し忘れそうになりゴメンなさい。

ウサヒさんには、こまごまとフォローしていただいて感謝感謝でした。

山形放送の山本さんがおっしゃったのですが、

「まるで焚き木のような材料から工作するんですね。

キットのようなものがあって組み立てる程度かなって考えていました。本格的なんですね。」

とのことでした。

この事業には、日頃危ないからと敬遠している道具を子ども達に使わせることや

忘れ去られている技術の伝承させたい思いを込めております。

中の人 「こちらこそお世話になりました。

『日頃危ないからと敬遠している道具を子ども達に使わせることや

忘れ去られている技術の伝承させたい』というテーマは、

参加してみて強く感じとることが出来ました。

私の話になっていますが、僕の両親も、わりと小さいころから

ノコギリやカナヅチを持たせて工作をさせてくれました。

そこそこ怪我をしましたが、おかげさまで、

今、僕は作ることが大好きです。

少年教室であの薪のような木を削っていたナタは

危険ではあるけれど、この町の文化がたくさん詰まった

生きた文化財のように思えました。

このたびはお誘いいただき本当にありがとうございました。」

作った下駄スキーはスタッフで楽しく遊ばせていただきました。

ペンネームなしさんより>

今度は小学校に出没したそうで……

子供が言っていたのはこのことだったのかしら？

(「朝日町の宝」というピンクの本を見せてと言っていました。)

今度はぜひガチャピンのようにいろんなスポ少に出没して、

そのスポーツを体験してください。

中の人「小学校ではクイズのPRしてきました。

「朝日町の宝(宝ものがたり)」に興味もっていただけたのなら幸いです。

13日はクイズ大会がありますので、ぜひご参加ください。」

ウサヒ「ガチャピンさんくらい動けたら、違う業界で活躍してるかも……

スポ少には参加したい！お誘いまってるね！！」

ご依頼いただければ土日祝日でもウサヒが出向きます(要相談)。

ペンネームなしさんより>

ウサヒとトムくんの様子に笑いが止まりませんでした。

この次も期待してますよ！

友人や職場の同僚などにもこの記事を紹介したいと思います。

ウサヒ「トムはよくやってくれたぜ・・・(遠い目)。

ぜひ同僚、友人、家族、すれ違った人などにがんがん紹介してください。」

中の人「今回は、あさひ旅のココロ館のアベさんの持ち込み企画でした。

スキー場まつりも自然観担当のオガタさんの持ち込み企画です。

ウサヒは、こんな感じに、リクエストで来た企画と一緒に考えシナリオにして

ホームページで配信しますので、

ぜひ、こんなことやってみてはと言う企画がありましたら

ウサヒ宛にコメントください。」

多少の無茶は気にせず実現します。

ペンネームなしさんより>

うさひさん、朝日町といえばウサギです。

最上一平もウサギをモチーフに童話をかいています。

うさひさんがウサギをさばいて、おいしくたべるようすが見たいです。

ウサヒ 「え、初めて聞いたよ！朝日町はカモシカでしょ？」

中の人 「いや、けっこう山にいるらしいよ。たまに足跡も見かけるし。

とりあえず、どうやって捕まえるかの研究が必要ですね。」

ウサヒ 「毛皮とかも上手に利用していきたいね！」

共食いとかには別に抵抗がない2人

観光のまちづくり計画書に関するご意見

さて、ここからは観光の町づくり計画書に関して産業振興課の担当 Nabi さんがお答えするコーナーです。

今回は2通のご意見をいただいたので、ウサヒからのお便りと言う形で提出してきました。

先日、回答がきましたのでご覧ください。

ご意見その1

<ペンネームなしさんより>

7年後朝日町がどんな町になっているのか、計画書から想像できない。言葉が先行している印象。

人材育成の方向性も単調な印象。どういう人材を求めているかはっきり伝えてもいいのでは。

Nabi さんからの回答

ご意見ありがとうございます。

まず、「この計画書から7年後の朝日町が想像できない。」ですが、

[3 基本方針]の中で補強したいと思います。

「めざすべき観光の姿」を「観光のまちづくりによる将来の姿」に変更し、

「大朝日岳がつくりだす、水と緑のある里山での体験(遊び)」の内容を加えたいと思います。

次に「人材育成の方向性を明確に」については、

[1 人材育成と観光振興態勢づくり]の中で補強したいと思います。

今回の計画では、基本方針のひとつに

「農を推進力に多様な産業が連携した観光産業による地域経済の活性化」を掲げています。

観光に結びつく各種団体間の連携強化のなかで、

観光による産業興しを総合的にマネジメントできる専門的な人材育成や

窓口体制の構築について加えたいと思います。

中の人「いかがでしょうか。実現に向けて僕も最大限お手伝いしていきたいと思っています。

とりあえず、冊子の発行楽しみにしててくださいね。」

ご意見その2

< P.N うさぎ年ではないですが さんより >

確かに直接町に意見するって……できないですね。

でも、ウサビに代弁してもらえらなら気軽に思ってることを言える気がします。

とってもいい企画だと思います。

10年後となると、私にも孫がいるのかなあ・・・などと考えてしまいます。

さて、私が考えたのは、ウサヒと「朝日町の10年後を考えよう！」のような座談会？を

現在小学校5年生以上の(各世代の)うさぎ年代表を集めて意見交換会などいかがでしょうか？

おもしろいとおもいませんか？

担当 Nabi さんからの回答

ご意見ありがとうございます。

貴重な提案であり、やり方を含め役場内で検討したいと思います。

この計画書に記載はしませんが

検討のうえ開催できると思いますので、そのように対応させていただきます。

ウサヒ 「これは楽しみです。自由な意見で楽しい未来の朝日町を考えたいなあ」

ご意見をいただいた皆さんへ

<中の人より>

今回は貴重なご意見ありがとうございました。

締め切りまで時間のない中での募集になってしまいましたが

建設的なご意見に心から感謝いたします。

桃色ウサヒのページはくだけた表現が多い内容にはなっていますが

このような形で町の未来を考える活動に対して

ウサビなりの方法でチャレンジできればと思っております。

これからも、ご意見、ご感想、リクエストなどを広く募集しております。

町に対する意見をくださってもけっこうです。

微力ながら、確かなカタチにするため

桃色ウサビ、中の人ともども、これからもがんばりますので

どうぞよろしくお願いいたします。